

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 鶴ヶ島市 結果概要 中学校

## 4 教科に関する調査 中学校・数学

平均正答数  
出題数に対する正答数の平均値

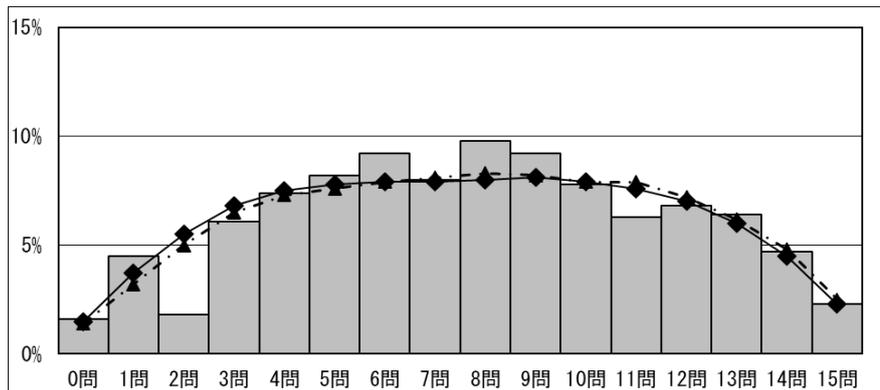
平均正答率  
問題数を100%としたときの正答数の割合

### (1) 全体

	平均正答数 (問/出題数)	平均正答率(%)
鶴ヶ島市	7.8/15	52.0
埼玉県(公立)	7.8/15	52.0
全国(公立)	7.6/15	51.0



### (2) 正答数分布 ※棒グラフが本市、-▲-が埼玉県、-◆-が全国の分布 横軸:正答数 縦軸:生徒の割合



### (3) 学習指導要領の領域等 平均正答率 (単位%)

領域等	鶴ヶ島市	埼玉県(公立)	全国(公立)
数と式	63.9	62.9	63.0
図形	32.6	34.5	33.2
関数	51.7	52.0	51.2
データの活用	52.7	52.0	48.5

### (4) 中学校数学の状況

【総括】 中学校3年生の数学において、平均正答率は全国と比べて同程度であった。

#### ○正答率が全国に比べて高かった問題

- ・累積度数の意味を理解しているかをみる問題(データの活用)
- ・問題場面における考察の対象を明確に捉える問題(数と式)
- ・目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明する問題(数と式)
- ・与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取る問題(関数)
- ・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する問題(関数)

#### ●正答率が全国に比べて低かった問題

- ・数と整式の乗法の計算ができるかをみる問題(数と式)
- ・反比例の意味を答える問題(関数)
- ・複数の集団のデータの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する問題(データの活用)
- ・四分位範囲の意味を答える問題(データの活用)